

第四銀行（新潟市中央区）や北越銀行（長岡市）などは、県内の創業や第二創業を支援する「にいがたスタートアップコンテスト」の

表彰式を第四銀本店で行つた。創業部門の最優秀賞にはアイセック（新潟市中央区）が選ばれた。大学などを連携し、データを活用した健康支援の取り組みが評価された。コンテストは4回目。件の応募があり、創業部門で最優秀賞と優秀賞、第二創業部門で優秀賞2件を表

彰した。
アイセックは医療機関などが保有するデータを解析し、活用することで健康づくり事業を支援するほか、政策立案やコンサルティングも行えると提案し

にいがたスタートアップコンテスト アイセック(新潟)最優秀賞 にいがたスタートアップコンテスト2



「にいがたスタートアップコンテスト」で最優秀賞に選ばれたアイセックの木村大地社長（前列中央）＝新潟市中央区

表彰式で木村大地社長は「時代に合った仕組みや健康支援の文化をつくり、日本国内や世界に発信していく」と抱負を語った。

最優秀賞と優秀賞の受賞者は商談会への参加や企業との交流、専門家のアドバイスなどを受けられる。

このほか優秀賞は、創業部門が錦鯉の購入支援システムづくりを進めるKa a P（長岡市）、第二創業部門は釣果情報のプラットフォーム提供を目指すショウデザインワークス（柏崎市）、ウエットクリーニング機器を開発する創明工芸（燕市）が選ばれた。

56